

二十四節気を なぞろう (春)

なまえ _____

読みをたしかめて、うすい字をなぞり、右に自分でも書きましょう。 ひづけ _____

2月上旬ごろ／りっしゅん (春が始まる日)

立春 立春

2月下旬ごろ／うすい (雪が雨に変わる)

雨水 雨水

3月上旬ごろ／けいちつ (虫が出てくる)

啓蟄 啓蟄

3月下旬ごろ／しゅんぶん (昼夜がほぼ同じ)

春分 春分

4月上旬ごろ／せいめい (草木が生き生き)

清明 清明

4月下旬ごろ／こくう (春の雨が降る)

穀雨 穀雨

二十四節気を なぞろう (夏)

なまえ _____

読みをたしかめて、うすい字をなぞり、右に自分でも書きましょう。 ひづけ _____

5月上旬ごろ／りっか (夏が始まる日)

立夏 立夏

5月下旬ごろ／しょうまん (草木が満ちる)

小満 小満

6月上旬ごろ／ぼうしゅ (種をまくころ)

芒種 芒種

6月下旬ごろ／げし (昼が最も長い)

夏至 夏至

7月上旬ごろ／しょうしょ (暑くなり出す)

小暑 小暑

7月下旬ごろ／たいしょ (最も暑いころ)

大暑 大暑

二十四節気を なぞろう (秋)

なまえ _____

読みをたしかめて、うすい字をなぞり、右に自分でも書きましょう。 ひづけ _____

8月上旬ごろ／りっしゅう (秋が始まる日)

立秋 立秋

8月下旬ごろ／しょしょ (暑さがやわらぐ)

処暑 処暑

9月上旬ごろ／はくろ (露が宿るころ)

白露 白露

9月下旬ごろ／しゅうぶん (昼夜がほぼ同じ)

秋分 秋分

10月上旬ごろ／かんろ (冷たい露のころ)

寒露 寒露

10月下旬ごろ／そうこう (霜が降り出す)

霜降 霜降

二十四節気を なぞろう (冬)

なまえ _____

読みをたしかめて、うすい字をなぞり、右に自分でも書きましょう。 ひづけ _____

11月上旬ごろ／りっとう (冬が始まる日)

立冬 立冬

11月下旬ごろ／しょうせつ (雪が降り出す)

小雪 小雪

12月上旬ごろ／たいせつ (雪が本降りに)

大雪 大雪

12月下旬ごろ／とうじ (昼が最も短い)

冬至 冬至

1月上旬ごろ／しょうかん (寒の入り)

小寒 小寒

1月下旬ごろ／だいかん (最も寒いころ)

大寒 大寒